

アビリンピック岡山

喫茶サービス 競技課題

模擬的に設置された喫茶店での実際の接客業務を通じて、下記の通り競技を行う。

1.指示事項

来店されたお客様に対して、お客様の立場に立って、正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競う。

2.競技の内容と観点

- (1) 喫茶店での業務にふさわしい身だしなみができること。
- (2) 業務に必要なあいさつや報告・連絡・相談など、基本的労働習慣が身についていること。
- (3) お客様の来店から帰られた後の後片付けまで、一連の接客業務が正確かつスムーズにできること。
- (4) お客様の立場に立った接客業務ができること。

3.競技について

(1) 競技方法

- 事前に定められた順番で、来店されたお客様に対して接客業務を行う。
※競技者数によっては、競技の方法を変更することがある。
- 「基本課題」「応用課題」に分けて、各1回・計2回、実施する。

(2) 競技時間

- 1人あたり「基本課題」10分、「応用課題」10分（競技者交替時間は5分）で行う。

(3) 接客業務の流れ

- ① 来店されたお客様をテーブルに案内する。
- ② お客様に水とおしぼりを提供、注文を受け、伝票に記入・復唱する。
- ③ 受けた注文内容を厨房係に伝える。
- ④ 注文内容に応じたカトラリー等をトレーにセットする。
- ⑤ 注文を受けたドリンク等をお客様に提供する。
- ⑥ お客様が帰られた後、テーブルの後片付けをする。（テーブルはアルコール除菌で拭く。）

なおメニューは、次のとおりとする。 ※令和6年度より本物のドリンク等を使用

- ホットコーヒー ○アイスコーヒー ○ミルクティー ○アイスミルクティー
- レモンティー ○アイスレモンティー ○オレンジジュース
- ◇焼き菓子セット(オレンジジュース以外のドリンクと焼き菓子のセット)

(4) その他

- 競技者は店のルールにもとづいて接客業務を行う。
- お客様から質問されたり対応に困ったりしたときは、必要に応じて主催者が配置している 店長に報告、連絡、相談をすることができる。また、店長から指示があった場合は、速やかに対応する。
- 競技では飲食に関する代金は受領しない。

4.会場に準備してあるもの

- (1) 喫茶店での業務に必要な備品、消耗品など
- (2) メニューに関連する飲料など
- (3) ゼッケン
- (4) 消毒に関するもの（ダスター、アルコール消毒液など）

5.主催者が配置している要員

- (1) 競技委員 競技説明と審査
- (2) 店長兼レジ係 競技全体の進行係、タイムキーパー、選手への指示・相談相手
レジで伝票の受け取り
- (3) 競技者誘導係 競技者の誘導、選手控室と競技会場間の誘導、待機位置の指示
- (4) 客役対応係 客役への説明、誘導
- (5) 厨房係 競技者に注文品を提供、使用済の食器等の片付け

6.競技者が準備する事項

- (1) 喫茶店での業務にふさわしい服装
- (2) エプロン（エプロンの上にゼッケンを着用）
- (3) 三角巾

※特別に喫茶店やレストラン等、専用のユニフォームなどを準備する必要はないこと。

7.マスクの着用について（感染状況にあわせて判断）

競技開始前までのマスク着用は個人の判断とするが、競技中は、競技審査の観点からマスクを外すこと。

8.使用する伝票（イメージ）

伝 票		
ゼッケン番号：		
テーブル番号：		
お客様数：		
品 名	数 量	
	ホ ッ ト	ア イ ス
コーヒー		
ミルクティー		
レモンティー		
オレンジジュース		

焼き菓子セット		
品 名	数 量	
	ホ ッ ト	ア イ ス
コーヒー		
ミルクティー		
レモンティー		

9.使用するメニュー表（イメージ）



10.会場レイアウト

